



# とくち

№. 299

昭和55年(1980)

9/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



## 伝えよう 生活の知恵

堀中クラブハウスで、8月23日、出雲地区の子供たち50人を対象に、町社会教育課がふるさと運動の一環として、竹細工教室を開催しました。

先生は、伊賀地の林貫一さんです。最近の子供たちは、めったに刃物をさわりません。でも、林さんの指導で、なれない手つきながら竹を割ったり削ったり……。小さい子供は竹とんぼ、大きい子供は竹カゴを一生懸命作りました。

子供とおじいさんの交流は、きっとすばらしい生活の知恵を伝えていくことでしょう。

## この号の主な内容

- ②③…徳地町過疎地域振興計画できる
- ④…老後の生きがいと健康を(老人福祉週間)
- ⑤…夏に、鍛え、学ぶ(社教だより)
- ⑥…2学期のスタートに当って(学校だより)  
・秋の交通安全健民運動
- ⑦…写真だより
- ⑧…安心するのはまだ早い〜結核〜(保健婦だより)
- ⑨⑩…お知らせ・国勢調査にご協力を

# 的な町づくりを目指す

## 徳地町過疎地域振興計画でできる

### 昭和五十五年(前期分)

近年、人口の高齢化にもなつて、地元の主産業をはじめ各分野にわたつて、地域社会の基礎的条件の維持が困難になり、生産機能が著しく低下するなど、深刻な問題となつております。

これら、さまざまな問題を解消するため、昭和四十五年四月から十年の時限立法として公布された過疎地域対策緊急措置法(旧過疎法)によって実施してまいりましたが、旧過疎法の時効にもない新しく昭和五十五年(前期分)から十年間の時限法として過疎地域振興特別措置法が公布施行されることになりました。徳地町では、これに基づいて前期分にあたる五か年計画をたて事業を進めていくことになりました。以下、計画のあらましをご紹介します。

#### 振興の基本方針

ここで計画された徳地町の振興の基本方針は「本町は恵まれた自然条件の中で、人と自然の調和した個性的な町づくりを目指すとともに、山口・防府地区広域市町村圏計画の基本構想である、魅力ある中核都市の建設と活力ある産業の振興、そしてまた、快適な生活環境の整備や心のふれあう地域社会の創造を認識し、中心都市に対し「背後地としての機能分担を積極的に担う」———が必要だとしています。

#### 事業計画の大綱

旧過疎法で対応した事業は、町道、農道、林道など交通通信体系の整備(四三%)、学校統合による校舎の新築など教育文化施設の整備(二三%)、公営住宅、保育所な

ど生活環境施設等厚生施設の整備(二一%)、農林水産業その他の振興(二三%)となつており特に、交通通信体系の整備が主たる事業になつておりますが、新過疎法前期分の計画では、各事業を実施するなかで、生活環境施設及び福祉施設の整備を主たる事業として進めていくこととされております。各事業計画及び対策の要点は次のとおりです。

#### 生活環境施設及び福祉施設等厚生施設の整備

- ① 老人福祉施設として、島地区へ老人福祉センターを建設します。
- ② 飲料水供給施設の普及を図ります。
- ③ 尿処理は、今後とも広域的な協力体制のもとで処理の向上を図ります。

#### 産業の振興

- ④ 不燃物処理は、現在の不燃物処理施設を効率的に活用し、中間処理によってその解消を図ります。
- ⑤ 火葬場は、改築を図ります。
- ⑥ 下水については、拠点集落の下水路の整備促進を図ります。
- ⑦ 老朽保育所の改築と適正規模化を図ります。
- ⑧ 公営住宅については、老朽住宅の整備を図るとともに、防府地区に大型自動車工場が進出するのにもない雇用者住宅の誘致を図ります。

- ① 就業構造の変化による地域社会の老齢化などの危機を打開するため、工場適地に指定してある真名子、島地両団地へ、公害のともなわれない内陸型企業の誘致を積極的に推進するとともに、地場産業の育成振興を助長し、若手流出の歯止めとします。
- ② 農業では、優良農地の保有区域は、土地基盤整備のうち、ほ場整備を積極的に推進し労働、機械とも省力化を図ります。
- ③ 農林業の経営基盤の充実を図るとともに、産物の産地化の推進を図ります。
- ④ 農林産物の主産地化と平行して、加工場などの建設を促進し、地場産業の振興を図ります。
- ⑤ 水田再編対策を進める一方、作目の選択拡大と生産性向上をはかるとともに、協業の促進と流通体制の整備を図ります。また、農家の後継者対策の推進に

交通通信体系の整備  
43%

9月16日 町全域対象 山村開発センター 心配ごと相談所開設

9月25日 八坂・柚野地区 各支所

10月6日 島地・串地区 各支所

各会場とも10:00~15:00

# 人と自然の調和・個性



## 交通通信体系の整備

- ① 広域市町村圏振興構想による中心城市との結びつきを容易にするため、主要県道につながる幹線町道の整備を行う一方、生活道路の整備についても促進を図ります。
- ② 国、県、町道では、基幹交通網である国、県道の改良舗装率

## 教育文化施設の整備

- ③ 橋りようについては、主要幹線道より逐次永久橋に改良します。
- ④ 農道、林道については、適切な補助事業を積極的に導入し、農林道の新設・改良を図ります。
- ⑤ バス路線の現水準のサービスを維持するため、地方バス路線運行費補助制度を活用します。
- ⑥ 町内の難視聴地域の共同受信施設事業をすすめ、補助金交付制度を存続し、難視聴の解消に努めます。
- ⑦ 消防施設の整備を促進します。

## 教育文化施設の整備

- ① 遅れている老朽校舎の改築を積極的に進めるが、特に、豊かな人間形成を目標に、社会教育を推進するため中央公民館及び分館活動を充実します。また、各地区に必要な集会所の建設をすすめ、コミュニティネットワークを確立します。更に不足している町民広場や町民体育館の建設を推進します。
- ② 広域の大規模な宿泊研修施設として、国立少年自然の家を誘致を積極的に推進します。
- ③ 小中学校施設設備の充実を図り、教育効果の向上を図ります。
- ④ 屋内運動場と職員住宅の建設整備を図ります。

## 土地利用計画

- ① へき地の医療対策を強化します。
- ② 医療水準の充実、向上を図り救急、休日、夜間診療所を確保するため医療機関の建設、整備を検討するとともに、専門医が欠けている部門や不足している部門の医師を導入し、また、無医地区へ常住の医師の導入に努め、実現に至るまでは、巡回診療を強化するなど地域医療の確保を図ります。
- ③ 今後、中国自動車道の供用開始によって、交通量の増大等の変化が予想され、町内医療機関の協力のもとに広域的な救急医療体制の確立を図ります。

## 医療の確保

- ① 遅れている老朽校舎の改築を積極的に進めるが、特に、豊かな人間形成を目標に、社会教育を推進するため中央公民館及び分館活動を充実します。また、各地区に必要な集会所の建設をすすめ、コミュニティネットワークを確立します。更に不足している町民広場や町民体育館の建設を推進します。
- ② 広域の大規模な宿泊研修施設として、国立少年自然の家を誘致を積極的に推進します。
- ③ 小中学校施設設備の充実を図り、教育効果の向上を図ります。
- ④ 屋内運動場と職員住宅の建設整備を図ります。

秩序ある生活空間の創出は、住みよい町づくりのための基本条件です。このため土地利用計画は、土地のもつ各種の有限性を考慮しながら、機能的で合理的な土地利用の適性配置を推進し、恵まれた自然条件の特性は、今後も積極的に堅持して行くことが望まれます。そのための秩序ある健全な開発を推進することとし、それには長期的な視野にたつて、町のさまざまな分野での現状は握を適確に行い、町民の生活行為に必要な「住む・働く・動く・遊ぶ」が安全かつ能率的に行われるように、その機能及び目的に応じた土地の有機的な区分を明確化し、用途の純化を図るなど健全な土地利用によって、地域社会づくりを、各事業計画を軸として推進します。



# 老後の生きがいと健康を

## 老人福祉週間

九月十五日から二十一日までの七日間は、老人福祉週間です。

老人福祉週間では、多年にわたって社会に貢献してこられた、お年寄りの長寿を祝い、広く敬愛の思想を普及し、老後の生きがいと健康を高める運動を進めていこうというものです。

敬老の日を機会に、老後、老人問題を家族みんなで話し合い、自らの問題として考え、お年寄りに楽しく、健康で生きがいのある社会を築いていきたいものです。

### ご長寿おめでとう

#### 町内最高齢者と米寿の方々

##### ◎最高齢者

女 西本ミチヨさん(九十九歳)

男 佐藤竹造さん(九十四歳)

##### ◎米寿者(八十八歳)

賀屋 貫一さん

中嶋 アツさん

山根 イマさん

河村 アキさん

本町

伏野上

中野

中央下

中央上

屋敷

### 下庄

三谷川下

上八坂下

上八坂上

上八坂上

山本 イシさん

堀田 秀熊さん

伊藤 クニさん

水津 トキさん

山路シツヨさん

重富 又一さん

吉岡 ウマさん

井上タケノさん

### 上庄

石曾根

野尻

樋の口

片山

安田利七さん

利津子さん

竹村素治さん

フサコさん

吉賀宇一さん

イシさん

木村剛二さん

サダヨさん

### 金婚式おめでとう

今年、金婚式を迎えられたご夫婦は次の方々です。

福田幸熊さん

マサノさん

金子梅吉さん

ヨシコさん

河野只一さん

サカエさん

安田利七さん

利津子さん

竹村素治さん

フサコさん

吉賀宇一さん

イシさん

木村剛二さん

サダヨさん

横田仁佐一さん

宮村タネコさん

神田敬策さん

シゲコさん

藤村 昌さん

河村忠義さん

セツ子さん

松原源一さん

シゲコさん

吉賀孝一さん

富子さん

石曾根

安養地一区

安田利七さん

利津子さん

竹村素治さん

フサコさん

吉賀宇一さん

イシさん

木村剛二さん

サダヨさん

安田利七さん

利津子さん

竹村素治さん

フサコさん

吉賀宇一さん

イシさん

木村剛二さん

サダヨさん

### ◎六十五歳以上のお年寄り

柚野地区 二〇五人

八坂地区 五五六人

出雲地区 七三四人

島地地区 四九一人

串地区 一九四人

計二一八〇人

## パパの餌箱



この童話に登場するよいうな孤独な老人がふえているのもまた事実なのです。

「どうするつもりだ？」と不審に思った農夫が開きました。少年は胸を張って答えたのです。「パパが年とったときのために、これで『餌箱』を作るんだ。」

その日以来、祖父が一家と同じ食卓につくようになったのはいうまでもありません。

この寓話は、私たちの人間の心の裏側を実に巧みに描き出しています。とくに戦後、核家族が急速に進んだ日本では、残念ながら

有名なグリムの童話にこんな話があります。年老いた父と、イタズラ盛りの子供を持つ農夫がいました。この農夫は、年老いた父が食べ物をごぼしたり、皿を割るのを見て、木の鉢を与え、家族から離れたところで食事をさせていました。ある日、農夫は子供が小さな板切れを集めているのを見つけました。「お前、そんなに板切れを集め



▲敬老の日を祝って各地区では色々な行事が催されます。(写真は今年の敬老会風景)



八月十七日、子供会育成連絡協議会主催で盛大に行われました。結果は次のとおりです。

子ども会

夏期球技大会

社教だより

各地区でキャンプ

庄方、堀、小古祖、島地、串、柚野、八坂、三谷で子どもの野外活動が行われました。



(小学生ソフトボール)

柚野									
4				5					
8		9		8		9			
14	0	21	1	8	1	8	1		
島地A	串	八坂A	出雲A	島地B	八坂B	柚野	出雲B		



(育成会女子バレー)(中学生女子バレー)(中学生ソフトボール)

島地				八坂				柚野				
2		1		2		1		11		1		
1	2	2	0	2	0	2	2	3	4	7	3	
柚野	出雲	島地	串	八坂	八坂	出雲	島地	八坂	柚野	串	出雲	島地



八月十一日、町内小、中十三校のPTA関係者百人が集い、講義講演、パネルディスカッションによって、PTAのあり方、家庭教育のあり方を研修しました。

徳地っ子を

PTAリーダー研修



八月四日、テレビ「ただ今3歳」(KRY、土曜日十時放映)の視聴研修が行われ、ビデオ撮りも行われました。この番組の視聴後の感想をお寄せください。

あて先 徳地町役場社会教育課

幼児家庭教育学級 「ただ今3歳」

視聴グループ研修会



- 八月八日 バレーボール大会
- 優勝 八坂レディス
- 準優勝 農協バレー部
- 八月十日 ソフトボール大会
- 優勝 樋の口ヤングス
- 準優勝 島地オリバース
- 九月七日 町民オリンピック大会
- 種目 野球・ソフト・バレー・卓球・バドミントン・ゲートボール・インディアカ・剣道

体協だより

中国自動車道を 歩こう走ろうの会

町民体力づくり 九月二十三日(火)

学校教育だより

一学期のスタートに当って

この夏休み中、町内の小・中学校の児童生徒に、大きな事故や非行もなく、無事に過ごせたことは本当に喜ばしいことです。

これも一学期に発足した「捕連盟」の活動が各地区に輪を広げてきた結果といえましょう。

「自分の子どもだけでなく、よその子ども、たがいによい子」を指した地区ぐるみの運動が定着するように今後とも努力していきたいものです。

さて、二学期が始まり、各学校に、また活気があふれてきました。しかし、二学期のスタートをふみ外すと、いろいろな問題行動が出てきます。

そこで、各家庭では次のような点に心がけ、健やかな子どもの成長を期待したいものです。

●生活のリズムをもどすこと

早寝早起き、登校が余裕をもってできる、など、夏休みでやや乱れた日常生活習慣を規律正しいものにもどすことです。

とくに、小学校低学年の子どものもつ家庭では、このしつけに重点をおいてほしいものです。

●身のまわりを整えること

ノートがない、鉛筆がない、上靴がない、など準備すべき物がそろっていないと、心的不安感をもった経験は誰れにもあります。こ

親の心構え

のような状態では落ち着いて学習しようという構えはできません。

二学期に必要なものを早くそろえる、確かめるといいうしつけも大切です。

●子どもにはげましの一言を

落語家の三遊亭円楽が父親の反対を押し切って、はなし家を志したものの、一人前になれるかどうか悩んでいる時、母親が円楽を呼んで「聞いてあげるから、やってみよう」といって話をさせ、話し終った時「名人だねえ」といつ

青少年を家出や

非行から守ろう

毎年、夏休みあけは、環境の変化や不規則がちな家庭生活の惰性から「親にしかられて」「親子の不和」「学校ざらいになって」などの理由から、家出する少年たちが多くなっています。

家出の特徴をみますと  
● 女子少年の家出が多くなっています  
● 学生生徒の占める割合が高いこと  
● 十代の中間年齢層が増加した

てほめてくれたそうです。その晩布団に入った円楽はうれし泣きに泣いたということを知ったことがあります。

学校へ出かける時の一言、下校した時の一言、そのはげましの一言が心豊かな子どもを育てることになるのです。

●問題があれば早目に先生へ

「夏休みの間に友達が変わった」「いままでも家に帰って、あれほど空腹を訴えていたわが子が、あまりたべない」「親が買って与えないおもちゃをもっている」など、今までの様子と異なる点があれば早目に受け持ちの先生に相談してみることが必要でしょう。

以上、ごくありふれたことですが、この中の一つでも、二つでも実行してみようではありませんか。

こと

などがあげられます。

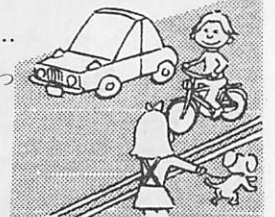
昨年九月に実施した月間では、山口県下で一五三人の家出少年を発見保護しています。保護した少年のうち非行に走った少年は二十三人、スナックなどで働かされていた少年が三十九人もありました。

警察では、少年を家出や非行から守るために九月中を「家出少年の発見保護と福祉犯の取締り月間」と定めて、全国的に活動を推進す

秋の交通安全健民運動

9月21日～9月30日

- ◎ 家庭や職場で、交通安全について話し合い、飲酒運転、無謀運転をしないよう誓い合いましょう。
- ◎ 交通ルールは大人が手本を示しましょう。子供が外出するときは「愛の一声」を…
- ◎ 自転車は安全な乗り方を…  
2輪車は昼間でもライトをつけて走りましょう。



ることにしてあります。

少年を家出や非行から守るために

※家庭や地域では

- ① 家族がなんでも話し合い、暖かい家庭づくりに努めましょう。
- ② 少年の個室を密室化しないで持ち物などに気を配り、指導しましょう。
- ③ 友人や少年の態度に十分注意して、家出や非行の徴候を早く見つけましょう。
- ④ 家出少年を見かけたとき

「ひと声をかけ」て保護者や



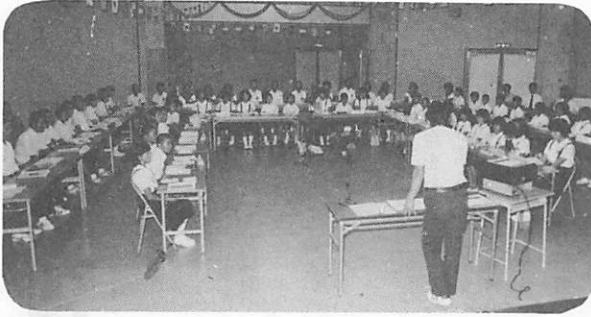
警察に連絡しましょう。

※こんなときは、要注意です

- ① 行先も告げずに外出したり、帰宅時間が遅いとき。
  - ② うそをついて落着きがなく、金遣いがあらくなったとき。
  - ③ 与えない品物や不良雑誌を読んだり持っているとき。
- 少年の家出や非行には、いろいろな兆候があるものです。気付いたときは、その場ですぐ注意し、改めさせることが大切です。
- 少年の悩みごとや、困りごとの相談は

ヤングテレホン山口  
山口〇八三九(五)五一五〇  
ヤングテレホン防府  
防府(24)二三三三二  
を気軽にご利用ください。





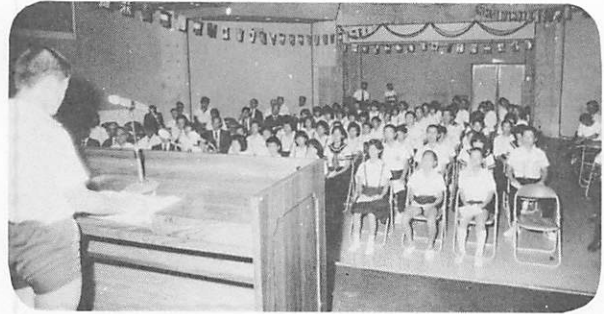
# 写真だより

## 徳地町小・中学校 児童会・生徒会リーダー研修会

町内の小・中学校の児童会・生徒会のリーダー65人(小学校38人中学校27人)が8月25日、山村開発センターに

集い、町長はじめ町議会議員、教育委員、各学校長など多数の来賓を迎え、徳地町教育委員会・町小、中学校教育研究会の主催で、徳地町小、中学校、児童会・生徒会リーダー研修会が開催されました。

開会行事のあと「児童会・生徒会のあり方」「会議のすすめ方」「ゲームの指導と水泳」など、教育委員会関係指導主事と小、中学校生徒指導担当の先生から指導を受け、研修をしました。また、この会では、町制施行25周年にあたって「徳地町の将来に寄せる期待」や「郷土」について、各小、中学校の代表13人が、私の主張として



発表しました。

いずれも、純真で率直な心を打つ立派な発表でした。内容では、徳地町の将来は、公害のない町、自然のきれいな町として発展させてほしいと、発表者のほとんどが主張していました。

### 発表者と演題

柚野小学校	6年	田中 泰司	私たちの学校と児童会
三谷小学校	5年	奥野 貴之	三谷とぼく
柚木小学校	6年	椿 博文	ぼくはこう考える
引谷小学校	6年	原田美奈江	わたしの里引谷



串 小学校	6年	小林 光枝	私たちの町徳地町
八坂小学校	6年	山本 貴之	ぼくの町
島地小学校	6年	高菅奈緒美	奉仕の心
中央小学校	6年	小池 玉喜	徳地町の自然
串 中学校	3年	山本 和利	串に生れて
柚野中学校	2年	石川 絹代	柚野地区の教育の将来について
島地中学校	3年	井上 健一	町民の願い、私の願い
八坂中学校	3年	山根幸之助	私たちのふるさと徳地
堀 中学校	3年	柳 昌子	生徒会活動をふり返って



### 同和問題を考える 串地区懇談会

八月二十日から二十八日の間の五日間、串全域を対象に懇談会が開催されました。地区住民多数の参加と、同和教育推進委員の皆さんのご協力によって、問題解決への明るい展望を得ることができま



### 柚野地区で へき地歯科診療

柚野地区の小、中学生を対象に七月二十二日、二十三日の二日間柚野中体育館で、へき地歯科診療が行われました。小、中学生延七十八人が、フッソ塗布や簡単な治療を受けました。

保健婦だより

早く受診するのはまだ早い

結核



大正から昭和にかけて「国民病」と恐れられた結核も、医療技術や薬の開発、衛生環境の改善により、今日ではあまりこわくないというレッテルをはって考える人が多いようです。

しかし、安心はできません。むしろ、結核で命をおびやかされることはない」という、この病気の軽視が、ここ数年の新規患者の増加となつてあらわれています。徳地町でも毎年十人の患者

わが国全体では、毎年八万人余りの新しい結核患者がでており、九千人弱(昭五二)の人が亡くなつています。

徳地町でも、十人前後の新しい患者さんが毎年発見されています。肺結核は、菌をもっている患者のせきやくしゃみの飛まつを吸うことによりうつる、空気感染という型で感染します。このため消化器系の伝染病のように、食物や調理法に注意するだけでは予防ができず、いつでも、だれでも感染す

るおそれのある病気です。とくに患者の家族や抵抗力のない乳幼児やおとしよりは、いつも危険があることを忘れてはなりません。

特効薬は早期発見

最近では、もし結核になつたとしても検診等で軽症のうちのみつかることが多く、そのうえ抗結核薬のおかげで通院治療で済むこと

もあります。たとえ入院の必要ありということになつても、その期間は以前に比べてとても短くなつてきています。とはいっても、なるべく病気になるたくありませんね。そこで、体の抵抗力をつけることはもちろんですが、早期発見のため、検診を受けることがとても大切なことです。短時間で、簡単にしかも確率の高い診断法がレントゲン検査です。自覚症状のない軽い結核も発見できます。

結核が減つたというこのすばらしい実績は、みんなが結核検診を受け、早期発見に努めてきたからできたのです。

しかし、この最近徳地町でも、結核検診受診率がわずかつつ低下してきています。「自分は元氣だ

結核検診を受けましょう

一般住民結核検診を行います

◎対象者

15歳以上の一般住民全員(ただし在学、職場従業員、妊婦、最近6ヶ月以内に胸部レントゲン撮影を受けた者は除く)

◎日 時

1次 9月10日~9月25日(土、日曜日、祭日は除く)

2次 対象者で一次検診にもれた者

◎場 所

レントゲン車で各地区を巡回します。(日程表は部落会長を通じ別途配布します。)

◎料 金

無 料

◎問い合わせ

衛生係(有5941)

郵便局だより

住みよい社会をつくる

郵便貯金奨励月間

10月1日~31日

みなさんの生活に結びついて、広くご利用いただいている郵便貯金は、昭和五十五年七月二十日現在、五十四兆円を超える大きな額に達しています。

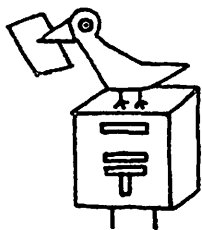
郵便貯金は、日常の経済生活の安定と財産づくりのお手伝いをするとともに、みなさまからお預かりしたお金は、資金運用部を通じて国の財政投融資の大きな柱として各方面に融資され、みなさまのく

らしに関係の深い住宅の建設、生活環境の整備、公害の防止、中小企業、農林漁業の近代化、道路、鉄道の建設、文教施設の充実など国民の福祉の増進と経済の発展にたいへん役立っています。

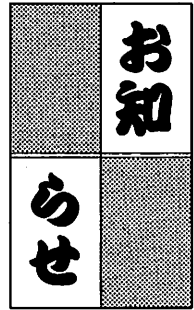
当町でも、堀保育所、串中プール、袖野中プールなどの建設資金として融資を受けています。

郵政省では、このような郵便貯金の働きを、広く国民のみなさま

にお知らせするため、資金運用面で関係のある各種の機関の協力を得て「豊かなくらしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」を十月一日から一か月間全国で実施します。今後とも、郵便貯金に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。







### 町役場職員(現業)を募集します

職 種  
現業職員(学校、保育所の給食調理員等)  
採用予定人員  
若干名

受験受付期間  
九月十六日～十月十五日

受験資格  
昭和二十年四月二日から昭和二十八年四月一日までに生れた者

試験日・場所  
十一月九日(日)町役場本庁  
申込先及び問い合わせ先  
徳地町役場総務課職員係  
(電二一―二一―有二三二五)

### ご参加ください 徳地町健康づくり推進大会

健康づくりの第一歩は「自分の

健康は自分で守る」という認識をもって、栄養・運動・休養のバランスをとることが、日常生活の基本とされております。今回、徳地町では健康づくりを一段と進めていくため、第一回の推進大会を次のとおり開催することと致しました。  
生涯を通じる健康づくりのためみなさんのご参加をお待ちしております。  
九月二十五日 十三時より  
徳地町山村開発センター  
内容  
●健康への発表  
●私の健康法  
●食生活をとおした私の健康法

## 更生保護婦人会の募金のお礼

更生保護婦人会会長 山本 清子

昭和55年度社会を明るくする運動の月間に際しまして、私共更生保護婦人会員が、募金をお願い致しましたところ、多数の皆様方より絶大なご協力を賜りまして、まことにありがとうございました。この会は、罪を犯した人や非行のあった青少年の、更生をはかる国の更生保護事業に協力し、また、地域に犯罪者や非行少年を出さないよう、予防活動を行い、犯罪や非行のない明るい社会を作ろうとする篤志婦人の集りでございます。この度の募金も、こうした主旨のもとに実施いたしましたもので、集まりました浄財は、更生保護事業の運営に不自由しておられる徳地町保護司会を優先的に、そして県の保護会やその他各施設へ、それぞれ小額ながら贈呈して、社会を明るくする活動資金に役立ていただきます。

### ◎募金使途内訳

募金総額	583,493円	県下更生保護会及び各施設へ寄附	126,000円
募金所要経費	60,000円	会員研修補助費	70,000円
(封筒印刷代、協力団体への謝礼その他)		会の活動補助費	67,493円
対象者並に家族の援護予備金	80,000円		
徳地町保護司会への献金	180,000円		

ここに、比の紙上を借りまして心より厚くお礼申し上げます。なお、この募金にご協力くださいました婦人会及びその他の方々に、一方ならぬお手数をおかけ致しましたことを、会員一同深く感謝しております。どうもありがとうございました。

### ◎特別講演

- ・ 演題 胃ガンと私たちの健康
- ・ 講師 防府胃腸病院院長・医学博士 南園義一先生

### 山口県行政書士試験

試験日 十月十二日  
試験場 山口市大手町九番六号  
山口県社会福祉会館  
受験願書の請求先  
山口市滝町一―  
山口県総務部地方課宛  
封筒の表に「行政書士試験願書請求」と朱書きし、六十円切手はつたあて先明記の返信用封筒を必ず同封

### 願書受付期間

九月十九日まで(消印有効)  
くわしいことは、山口県総務部地方課(山口二一三二一―一内線二二三三)にしてください。

### 心身障害者雇用促進月間

―特別相談を実施―

九月一日より九月三十日まで、心身障害者雇用促進月間が労働者主催で全国的に実施されます。ことに来年は「完全参加と平等」をテーマとした「国際障害者年」でもあり、心身障害者の雇用促進

定例母子相談		
月 日	時 間	場 所
9月8日(月)	13:30~15:00	八 坂 支 所
9月17日(水)	10:00~11:00	串 支 所
	13:30~15:00	島 地 支 所
9月22日(月)	13:30~15:00	山村開発センター

※母子健康手帳をご持参ください。(柚野地区は11月です)

のための国民運動も強力に展開されることになっていきます。この雇用の場の拡大に当っては国及び関係機関が、適切かつ積極的な施策の推進を図ることは当然のことですが、心身障害者自身の職業自立の自覚と不断的努力、及び国民全般の特に事業主の方々の理解と協力が不可欠の前提となつたところであり、関係者が一体となつた、心身障害者対策の推進が望まれています。  
防府公共職業安定所では、この月間を中心に、特別相談を実施しておりますので、求職申込み、就職相談、求人、雇用管理相談等、気軽にご利用ください。

